

## 令和 3 年度白樺学園高等学校との包括連携協定事業 (1 学年) 実施要領 (案)

### 1 目 的

包括連携協定に基づき、「議会活動の認知度向上」を図るとともに「若い世代の考えを政策に反映」し「まちづくりに参加する機会」とする。

### 2 事業内容 議会体験

(各クラス 2 班に分かれて別々のシナリオを基にした議場体験)

### 3 場 所 芽室町議会議事堂

### 4 日 程

#### (1) 事前学習 (1 時間)

令和 4 年 1 月 24 日 (月) ~ 26 日 (水) の間でクラスごとに実施

#### (2) フィールドワーク (議会体験) (役場着 9 時 40 分・役場発 10 時 40 分)

令和 4 年 1 月 31 日 (月) 1 年 D 組 (36 名)

2 月 1 日 (火) 1 年 E 組 (35 名)

2 月 2 日 (水) 1 年 A 組 (23 名)

2 月 3 日 (木) 1 年 B 組 (22 名)

2 月 4 日 (金) 1 年 C 組 (35 名)

#### (3) 白樺高校作成実施要領 別紙

#### (4) フィールドワーク・シナリオ 別紙

### 5 議会受入体制 (役割分担)

#### (1) 事前学習 議会運営委員会 (各日程 2 名 + 事務局 1 名)

#### (2) フィールドワーク (議会体験) (出席者及び人数は委員会に一任)

令和 4 年 1 月 31 日 (月) 議会運営委員会

2 月 1 日 (火) 総務経済常任委員会

2 月 2 日 (水) 厚生文教常任委員会

2 月 3 日 (木) 総務経済常任委員会

2 月 4 日 (金) 厚生文教常任委員会

## 学校法人白樺学園白樺学園高等学校と芽室町議会の包括連携協定書

学校法人白樺学園白樺学園高等学校（以下「甲」という。）と芽室町議会（以下「乙」という。）は、次のとおり包括的な連携協定（以下「協定」という。）を締結する。

### （目的）

第1条 本協定は、甲と乙の人的、知的資源の交流、活用を図ることで、双方の活動の充実・発展に資することを目的とする。

### （連携事項）

第2条 甲と乙は、前条に定める目的を達成するため、次の各号に定める事項について相互に協力することに努める。

- （1）甲による乙の議員、職員、住民等を対象とした学習機会の提供
- （2）乙の公の施設における甲の生徒を対象とした研修機会の提供
- （3）乙が実施する事業への甲の教職員、生徒の参画
- （4）甲の教職員と乙の議員、職員等との交流、研修
- （5）その他、甲乙で合意した分野における活動

### （実施条件）

第3条 前項の事項を実施する際の実施条件及び実施方法、協力の形態、事業成果の利用条件等は、甲と乙がその都度協議して決定する。

### （施設の利用）

第4条 甲と乙は、連携、協力するに際し、教員、議員、職員、生徒の相互派遣及び相互受け入れ、施設等の利用について、支障のない範囲において互いに便宜を供するものとする。

### （経費の負担）

第5条 連携、協力に関する経費の負担については、甲と乙がその都度協議して決定する。

### （協定の期間）

第6条 この協定の有効期間は、協定書締結の日から平成31年3月31日までとする。ただし、本協定の満了日までに、甲と乙の双方から特に申し出がないときには、さらに1年間更新するものとし、その後においても同様とする。

### （補則）

第7条 この協定書に定めのない事項又は変更を要する事項が生じた場合は、甲乙協議の上、決定するものとする。

本協定の締結を証するため、本協定書を2通作成し、それぞれ1通を保有するものとする。

平成30年10月12日

甲 学校法人白樺学園  
白樺学園高等学校校長 嶋 野 幸 也

乙 芽室町議会議長 広 瀬 重 雄

（原本直筆署名）

2021年12月17日

2021年度 1学年総合学習「フィールドワーク」 実施要綱

1. テーマ 「議会体験」

(「芽室町議会との包括的連携協定」に関する相互協力体制における事業)

2. 目 標 ①地方議会の体験を通じて、その仕組みを理解するとともに、地域社会の一員としての自覚を持たせる。  
②議会体験を通じ、将来の主権者としての意識を高める。  
③芽室町議会議員との交流を通じ、異世代とのコミュニケーション能力の資質を深める。

3. 場 所 芽室町議会 議事堂

(〒082-8651 北海道河西郡芽室町町東2条2丁目14 芽室町役場3F)

4. 日 程 ①事前学習(1時間)

2022年1月24日(月)～1月26日(水)の間で、クラスごとに実施

②フィールドワーク(2時間)

2022年1月31日(月)	1年D組(36名)	引率…佐々木&持田
2月 1日(火)	1年E組(35名)	引率…佐々木&山本
2月 2日(水)	1年A組(23名)	引率… 山本&持田
2月 3日(木)	1年B組(22名)	引率…佐々木&持田
2月 4日(金)	1年C組(35名)	引率…佐々木&持田

③事後学習(1時間)

各クラス、フィールドワーク当日の帰校後に実施。

5. 時 程(全日程とも同じ)

☆SHR終了後、速やかにバスに乗り出発。オリエンテーションは車内で実施

9:20 学校出発

9:40 役場到着。2班に分かれて議事堂で事業実施

(A班…模擬議会⇒議会の仕組みの説明)

(B班…議会の仕組みの説明⇒模擬議会)

10:40 役場出発。

11:00 学校到着。休憩後、各HR教室で内容の振り返り。レポート記入。

12:10 終了。

6. 持ち物 筆記用具・レポートノート

【注意事項】

役場の通常業務中につき、立ち振る舞いには気を付けること。

【業務分担】

●山本…事前打ち合わせ。レジュメ作成 ●佐々木…学校バス申請。会計。

	開会のベルが鳴る
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	おはようございます。
	全員、「おはようございます」と言い、礼をする。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
事務局長	本日の出席議員数は、全員の〇〇名です。
	事務局長、着席
●開 会 宣 言	
議長	ただ今の出席議員は〇〇人で、定数の過半数に達しておりますので、会議は成立いたします。これより「令和2年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会」を開会いたします。
●日 程 第 1 会議録署名議員の指名	
議長	日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、芽室町議会 会議条例第123条の規定により、1番、〇〇議員 及び 2番、〇〇議員を指名いたします。(〇〇は、1番と2番の席の人の名字)
●日 程 第 2 委員会報告	
議長	日程第2、委員会報告。議会の運営について、議会運営委員長から報告をいただきます。
3番	議長！
議長	〇〇議会運営委員長(〇〇は、3番の席に座った人の名字)。
3番の席の人は、議長席前の向かって右側から発言台に向かう。議長に礼をする。	
3番	<p>「令和2年白樺学園高等学校による芽室町議会模擬議会」の運営について、1月26日に開催した議会運営委員会の審議結果について、ご報告いたします。</p> <p>当日は、議長の出席を得て、町長・総務課長の出席を求め、提案予定事項の説明を受け、本会議の開催日程及び議案の審議要領等について審議を行いました。</p> <p>まず、一般質問については、1月25日午後5時の通告期限までに、1人の議員から通告がありました。このことから、本日1人が一般質問を行うことにいたしました。</p> <p>次に、町長提案事項は1件で、内容は条例制定が1件であります。</p> <p>これらの状況を考慮し、議会体験の本会議については、本日1日にすることと決定をいたしました。</p> <p>また、町長提案事項1件につきましては、本会議において審議、報告を行うことといたしました。</p> <p>以上、議会運営委員会における審議結果報告といたします。</p>
	礼をして、自分の席へ戻る

議長	(3番が着席したら) 以上で委員会報告を終わります。
●日 程 第 3 一般質問	
議長	日程第3、一般質問。これより、一般質問を行います。〇〇議員(5番目)の質問を許します。
5番	議長！
議長	〇〇議員(5番目)。
5番	はい。
	右手側の発言席へ移動する
	☆発言中は立ったまま行う
5番	<p>それでは質問いたします。私の質問は、通学路の環境整備についてであります。</p> <p>現在、町内には芽室高校・白樺学園高校の2つの高等学校が設置されております。芽室高校は道道の幹線(かんせん)道路付近にあるため、歩道・街灯が設置をされておりますが、白樺学園高等学校は農業地帯にあり、歩道は整備されているものの、街灯の設置はない状態です。付近は町道ですが交通量も多く、下校の時刻になると真っ暗になり、通学路の安全面で課題があると考えております。</p> <p>そこで、通学路の安全性確保の観点から、街灯の設置が必要と考えますが、町長のお考えを伺います。</p>
	着席する
議長	〇〇議員の質問に答弁を求めます。
町長	議長！
議長	〇〇町長(〇〇は町長席の人の名字)。
	町長、その場で起立
町長	〇〇議員(5番の人)のご質問にお答えします。町としては、ただいまのご質問の内容、通学路の現状については、一定の認識をしているところでありますので、関係者とも対策について検討したいと考えております。
	町長、着席する
議長	以下、質問を認めます。
5番	議長！
議長	〇〇議員(5番目)。
5番	ただいま、町長から「関係者と対策を検討したい」との答弁がありましたが、具体的にはどのような方々と、いつまでに、検討をお考えでしょうか。
町長	議長！
議長	〇〇町長(〇〇は町長席の人の名字)。

	町長、その場で起立
町長	通学路含め、付近の道路、歩道などが、夜になると非常に暗く、歩いていても大変危険である、というお話は、地域の方々からも、うかがってるところであります。 町としまして、こうした状況の改善を行なっていきたいと考えているところでもありますので、まずは、今年度内に、学校関係者、そして地域の方々とも、意見を交わす場を設けてまいりたいと考えております。
	町長、着席する
5番	議長！
議長	〇〇議員。
5番	ただいま、町長から、『今年度内に検討したい』と、前向きが答弁がありました。通学する生徒、並びに、地域住民の暮らしの安全性確保の面でも、早急に課題の解決に取り組むべきであることを申し添え、以上で、私の質問を終わります。
	5番、自分の席へ戻る。
議長	以上で、〇〇議員の質問を終わります。
●日 程 第 4 議案第1号 校舎内販売店料金徴収条例中一部改正の件	
議長	日程第4、議案第1号「校舎内販売店料金徴収条例中一部改正の件」を議題とします。提案理由の説明を求めます。
総務課長	議長！
議長	〇〇総務課長。（〇〇は総務課長席の人の名字）。
	総務課長、その場で起立。
総務課長	それではご説明いたします。提案内容についてであります。校内売店で販売する商品の価格を一律20円値上げを行おうとするものであります。値上げによって生じる収益分につきましては、品ぞろえを改善すべく、商品管理に関わる機材の導入に使用してまいります。詳細な内容は、お手持ちの資料をご覧ください。以上で説明を終わります。
	総務課長、着席
議長	これから質疑を行います。質疑はありますか？
4番	議長！
議長	〇〇議員。（4番目）。
4番	今回の値上げについては「品揃えを改善する」ための「商品管理に関わる機材の導入」ということでありますが、そうした要望が、生徒からも出されていて、その声に対応していこう、ということでしょうか。 それとも、販売事業者の経営状況等から、一定程度の収益を上げていかないと、今後、販売店の存続にも大きな影響がある、といった観点からの提案でしょうか。
総務課長	議長！
議長	〇〇総務課長。（〇〇は総務課長席の人の名字）。

	総務課長、その場で起立。
総務課長	今回の提案につきましては、今まで以上に魅力的な品ぞろえをして、生徒の皆さんにも喜んでいただける、一方、事業者側にとっても収益性を上げていこうという、両者にとってWIN-WIN(ウィンウィン)の関係になるものと考えております。
	総務課長、着席
議長	他に、質疑はありませんか。
	全員「なし」という
議長	ないものと認め、質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。
	6番、挙手して「議長！」と発言する。
議長	〇〇議員。
	6番、その場で起立
6番	校舎内販売店の料金改定に関わる条例改正の件につき、反対の立場から討論いたします。20円の増額は、我々、生徒の財政状況には、大変大きな影響を及ぼすものであります。また、現状の販売方法、また品揃えという点でも、特に不満はありませんので、今回の値上げすべきではないと考えます。以上で反対討論いたします。
	6番、着席
議長	他にありませんか。
	7番、挙手して「議長！」と発言する。
議長	〇〇議員。
	7番、その場で起立
7番	校舎内販売店の料金改定に関わる条例改正の件につき、賛成の立場から討論いたします。適切な商品管理を行うことで、我々の商品の購入状況がデータ化されて、商品入れ替えなどもニーズに合ったものとなります。同時に、販売事業者にとっても、一定の収益の向上につながるものであります。したがって、今回の機材購入は必要な投資であり、そのための値上げはやむを得ないものと考え、賛成討論いたします。
	7番、着席

議長	他にありませんか。
	全員「なし」という
議長	ないものと認め、討論を終わります。 これから、議案第1号について、電子表決システムにより採決します。 本案は、原案のとおり決定することに、賛成議員は、「賛成」のボタンを、反対議員は「反対」のボタンを押してください。
	どちらにするか考えてみましょう。 <b>賛成なら⇒「賛成(1)」ボタンを押す</b> <b>反対なら⇒「反対(2)」ボタンを押す</b>
	☆ただし、6番は「反対(2)」ボタンを、7番は「賛成(1)」ボタンを押して下さい。
議長	押し忘れはありませんか？  (状況を確認する)  なしと認め、確定します。 (表決結果が、液晶パネルに表示されます)  賛成多数(賛成少数)と認めます。 よって、本案は原案の通り可決されました。(本案は否決されました)
議長	以上で、本日の会議に付された議件は全部終了いたしました。 これをもって、令和2年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会を閉会します。
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	お疲れ様でした。
	全員、「お疲れ様でした。」と言い、礼をする。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
模擬議会終了	

	開会のベルが鳴る
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	おはようございます。
	全員、「おはようございます」と言い、礼をする。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
事務局長	本日の出席議員数は、全員の〇〇名です。
	事務局長、着席
●開 会 宣 言	
議長	ただ今の出席議員は〇〇人で、定数の過半数に達しておりますので、会議は成立いたします。これより「令和2年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会」を開会いたします。
●日 程 第 1 会議録署名議員の指名	
議長	日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、芽室町議会 会議条例第123条の規定により、1番、〇〇議員 及び 2番、〇〇議員を指名いたします。(〇〇は、1番と2番の席の人の名字)
●日 程 第 2 委員会報告	
議長	日程第2、委員会報告。議会の運営について、議会運営委員長から報告をいただきます。
3番	議長！
議長	〇〇議会運営委員長(〇〇は、3番の席に座った人の名字)。
3番の席の人は、議長席前の向かって右側から発言台に向かう。議長に礼をする。	
3番	<p>令和2年白樺学園高等学校による芽室町議会模擬議会の運営について、1月26日に開催した議会運営委員会の審議結果について、ご報告いたします。</p> <p>当日は、議長の出席を得て、町長・総務課長の出席を求め、本会議の開催日及び議案の審議要領等について審議を行いました。</p> <p>まず、一般質問については、1月25日午後5時の通告期限までに、1人の議員から通告がありました。このことから、本日1人が一般質問を行うことにいたしました。</p> <p>また、本会議に提案予定事項の説明を受け、その審査を行いました。提案予定事項については、町長提案は1件で、内容は条例制定が1件であります。これらの状況を考慮し、議会体験の本会議については、本日1日にすることと決定をいたしました。</p> <p>町長提案1件につきましては、いずれも本会議において審議、報告を行うことといたしました。</p> <p>以上、議会運営委員会における審議結果報告といたします。</p>
	礼をして、自分の席へ戻る
議長	(3番が着席したら)以上で委員会報告を終わります。

●日 程 第 3 一般質問	
議長	日程第3、一般質問。これより、一般質問を行います。〇〇議員(5番目)の質問を許します。
5番	議長！
議長	〇〇議員(5番目)。
5番	はい。
	右手側の発言席へ移動する
	☆発言中は立ったまま行う
5番	<p>それでは質問いたします。私の質問は、白樺高校へのスクールバスの増便についてであります。</p> <p>現在、町内には芽室高校・白樺学園高校の2つの高等学校があります。芽室高校はJR大成駅も近くにあり、公共交通機関が確保されていますが、白樺高校はバスが通学の唯一の重要な手段です。</p> <p>そこで、今後、高校の生徒数増加への期待も込めて、スクールバスの増便が必要と考えますが、町長の見解を伺います。</p>
	着席する
議長	〇〇議員の質問に答弁を求めます。
町長	議長！
議長	〇〇町長(〇〇は町長席の人の名字)。
	町長、その場で起立
町長	〇〇議員(5番の人)のご質問にお答えします。町としては、ただいまのご質問の内容について、関係者と検討したいと考えております。
	町長、着席する
議長	以下、質問を認めます。
5番	議長！
議長	〇〇議員(5番目)。
5番	ただいま、町長から「関係者と検討したい」との答弁がありましたが、具体的にはどのような方々と、いつまでに、検討をお考えでしょうか。
町長	議長！
議長	〇〇町長(〇〇は町長席の人の名字)。
	町長、その場で起立
町長	町としては現状を認識しておりますので、今年度内に、学校関係者、地域の方々と意見を交わす場を設けてまいりたいと考えております。
	町長、着席する

5番	議長！
議長	〇〇議員。
5番	ただいま、町長から、今年度内に検討したい旨の答弁がありました。以上で質問を終了いたします。
	5番、自分の席へ戻る。
議長	以上で、〇〇議員の質問を終わります。
●日程第4 議案第1号 芽室町内高校生応援給付金支給条例制定の件	
議長	日程第4、議案第1号 芽室町内高校生応援給付金支給条例制定の件を議題とします。提案理由の説明を求めます。
総務課長	議長！
議長	〇〇総務課長。（〇〇は総務課長席の人の名字）。
	総務課長、その場で起立。
総務課長	それではご説明いたします。内容につきましては、芽室町内の2つに高校に通学する生徒に対し、保護者の経済的負担の軽減と共に、通学する生徒に対しては芽室町に誇りと愛着を持ち、将来に向けても郷土愛を育むことを目的に5万円を2回に分けて、総額10万円を支給しようとするものです。詳細の内容は、お手持ちの資料をご覧ください。以上で説明を終わります。
	総務課長、着席
議長	これから質疑を行います。質疑はありますか？
	全員「なし」という
議長	ないものと認め、質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありますか。
	6番、挙手して「議長！」と発言する。
議長	〇〇議員。
	6番、その場で起立
6番	応援給付金支給条例制定の件につき、反対の立場から討論いたします。 給付金支給の趣旨は理解するものの、支給方法については、2回に分けずに一括支給が妥当と考えます。一括支給であれば、応援給付金を受給する者にとって、感謝の気持ちが大きく、さらに、家庭によっては額がかさむ出費の際に、負担軽減に直接つながることが期待でき、妥当と考えます。以上、反対討論といたします。
	6番、着席
議長	他にありませんか。
	7番、挙手して「議長！」と発言する。
議長	〇〇議員。

	7番、その場で起立
7番	応援給付金支給条例制定の件につき、賛成の立場から討論いたします。 このたび提案された給付金の支給は、芽室町独自の制度として、町内に通う高校生に対し、一時的に経済負担をするものではなく、私たちが芽室町に対し、郷土を愛する気持ちを育む目的も含め、支給回数を2回に分け、安定的な高校生活を願っての新しいしくみです。 よって、今回の提案は趣旨も手法も適当であると考えます。以上、賛成討論いたします。
	7番、着席
議長	他にありませんか。
	全員、無言
議長	ないものと認め、討論を終わります。これから採決します。本案は、原案のとおり決定することに、賛成議員の起立を求めます。
	どちらにするか考えてみましょう。 <b>賛成⇒起立 反対⇒着席</b>
	<b>☆ただし、6番は着席、7番は起立して下さい。</b>
議長	起立多数(起立少数)と認めます。よって、本案は原案の通り可決されました。(本案は否決されました)
	起立した人は着席する。
議長	以上で、本日の会議に付された議件は全部終了いたしました。 これをもって、令和2年度白樺学園高等学校1年生による芽室町議会模擬議会を閉会します。
事務局長	修礼を行いますので、ご起立願います。
	全員起立
事務局長	お疲れ様でした。
	全員、「お疲れ様でした。」と言い、礼をする。
事務局長	ご着席ください。
	全員着席
模擬議会終了	